



## 関西国際空港 全国初！空港内に「ふるさと納税自動販売機」を設置 ～誰もが使いなれた自動販売機でカンタンふるさと納税～

関西エアポート株式会社は、関西国際空港内のホテル日航関西空港に、2022年12月23日（金）より大阪府泉佐野市の「ふるさと納税自動販売機（以下、自販機）」を設置することをお知らせします。

「ふるさと納税自販機」の設置は、全国の空港および、大阪府下で初めてとなります。返礼品として、ホテル日航関西空港の宿泊やレストランでご利用いただける利用券が用意されており、当該自販機を利用することにより、寄附後すぐに返礼品の受け取り・利用が可能となります。空港を利用した際に、その場で気軽にふるさと納税を行え、返礼品である利用券を宿泊やレストランですぐに利用できる点が魅力です。

関西エアポートグループは、今後も空港周辺自治体や空港関連事業者と連携し、地域の活性化やより多くの皆さまに空港や旅の魅力をお届けできるよう取り組んでまいります。

### 泉佐野市のふるさと納税自販機概要

設置場所：関西国際空港内 ホテル日航関西空港 1階フロント横

設置台数：1台

利用時間：9:00～21:00 ※開始日の12月23日（金）は、11:00より利用可

納税方法：

- ① 自販機のタッチパネルで返礼品を選択
- ② 住所と登録（運転免許証から住所・氏名など簡単に読み取り可能）
- ③ 寄附方法を選択（支払いはクレジットカードのみ）
- ④ 発券される引き換えレシートを自販機横のフロントスタッフに渡す
- ⑤ その場で返礼品と交換

※大阪府泉佐野市へのふるさと納税となります。

※税控除に必要な書類は後日、泉佐野市より寄附情報の住所へ郵送で届きます。



自販機イメージ図

### 返礼品の概要

- ・ホテル日航関西空港ご利用券  
宿泊、レストラン（オールデイダイニング「ザ・ブラスリー」、中華料理「桃李」）で利用可能
- ・寄付金額別に8種類  
寄付金額10,000円（ご利用券3,000円分）～300,000円（ご利用券90,000円分）
- ・利用券は1,000円単位
- ・有効期限は発行日より1年間



### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社  
グループコーポレートコミュニケーション部 パブリックリレーション  
Tel : 072-455-2201



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社とVINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBÉ）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: [www.kansai-airports.co.jp/](http://www.kansai-airports.co.jp/) をご参照ください。

#### 関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	株主	オリックス40%、 ヴァンシ・エアポート40%、 その他の出資者20% <sup>1</sup>
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

#### 関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



#### オリックスグループについて

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では法人金融、産業/ICT機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンセッション、銀行、生命保険など多角的に事業を展開しています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界約30カ国・地域に拠点を設け、グローバルに活動しています。

今後も、常に新しい価値を創造する強みと専門性を生かし、〈オリックス〉という完成形のない独自のビジネスモデルを基に、企業や人々に活力をもたらす企業活動を通じて社会に貢献してまいります。

詳細は <https://www.orix.co.jp/grp/> をご覧ください。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、欧州、アジア、南北アメリカ大陸の12カ国において53空港を運営しています。総合インテグレーターとしてのノウハウを駆使して空港の開発、資金調達、建設、運営を行うとともに、その投資能力と専門知識を活かした空港運営の最適化、施設改修、環境経営推進に取り組んでいます。

ネットワーク全体で2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするため、2016年から他の空港運営事業者に先駆けて国際的な環境戦略を展開しています。

詳細は [www.vinci-airports.com](http://www.vinci-airports.com) をご覧ください。

<sup>1</sup> 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構